



もくれん

米陸軍との実動訓練(NW25)



ストックを利用した射撃



第一線救護



小銃小隊の戦闘展開



ヘリコプター訓練



米軍との現地調整

1月30日(水)から2月10日(月)まで真駒内駐屯地及び北大演で実施されたNW25に参加した。本訓練の目的は積雪寒冷地における作戦遂行能力・戦術技量及び相互運用性の向上を図るとともに、任務遂行能力を向上させることであり、機能別訓練、総合訓練、文化交流等により全期間を通じて部隊交流・意思疎通・共同訓練の場を追求した。これにより日米間の相互理解と連隊と米陸軍との作戦戦術の実効性が向上するとともに、多大な成果と教訓を得ることができた。また同時に冬季訓練検閲を受閲し、上級部隊から与えられた任務を完了した。

特に隊員の英語練度については、年度当初から語学能力及びコミュニケーション能力の向上に取り組んできた成果が実り、作戦間においても臆することなく円滑に意思の疎通を図ることが出来た。次年度のNW26での対抗部隊としての参加も見据え、本訓練で得た経験や教訓を活かし引き続き英語力、冬季における各種行動能力の向上を図る。

発行
第18普通科連隊
広報室



CSM基本基礎訓練

2月18日(火)、最先任上級曹長の計画で各中隊の中級陸曹以上のベテラン隊員を参集し、命題研究の成果普及各種テーマに基づく座談会、フリートークによる各中隊の横断的な意見交換、最先任訓話の流れで訓練を実施した。ベテラン隊員らしく時折熱い討論を交えながらも重厚かつ多様な意見交換が行われ、これまで諸先輩から脈々と受け継いできたものを風化させることなく、連隊を強くするためにはどうしたらよいか、自由な発想で方策を検討し、今後の訓練の資とした。



最先任上級曹長による講義



グループ討議

旅団格闘指導官集合訓練

2月13日(木)から4月23日(水)までの間、連隊が担任して旅団部隊格闘指導官養成集合訓練を実施している。本訓練は、旅団内から集まった格闘検定特級保有者16名に対して格闘の基礎応用技術から指導理論などの必要な知識及び技術を修得させるものが必要不可欠しい訓練を乗り越えさせる先に部隊指導官の徽章と資格が付与される。



小銃を使用した格闘術



指導官による的確な指導

予備自衛官招集訓練

2月27日(木)から3月3日(月)までの間、第1普通科中隊が担任となり、予備自衛官招集訓練を実施した。予備自衛官とは、普段はそれぞれの職務に従事しながら、訓練招集命令により出頭し、予備自衛官として必要な知識・技能を維持するために年間5日間の訓練に招集されるもので、有事の際、共に任務を遂行するため最新の装備品紹介やその取扱、また警備訓練等の実施により練度の維持・向上を図った。



車両点検の展示



人員点検の展示

隊員コーナー

きらめく
女性隊員



氏名：鈴木 千賀
所属：第1普通科中隊
階級：陸曹長
出身：千葉県
性格：負けず嫌い
好奇心旺盛
趣味：読書、楽器演奏
目標：TOEIC730点
以上獲得、アラビア語で会話

